

江陵女子準決勝進出

春高バレー道予選 帯三条男子は8強

順調に勝利も
試合内容を猛省
江陵女子

○…江陵女子は3年連続の4強にも笑顔を見せなかった。3回戦は2-0で旭

川明成(旭川2位)を下し、準々決勝でも恵庭南(千歳1位)に2-0で順調に勝ち上がった。それでも試合

後、福田まどか監督から「駄目なところのオンパレードだった。つばさ(伊良つば

さ主将・3年)が活躍しなかった」とミーティングで厳しい言葉がかけられた。いずれの試合もストレー

ト勝ちしたが決定力不足が見られ、準々決勝の第2セットはレシーブやサーブでミスも続いた。監督から名

指して檄(げき)を飛ばされた伊良主将は「私とサイドが機能しなかった。(第2セットは)隙を見せてしまった」と猛反省。厳しい言葉は監督からの期待が高いことの表れ。チームは準決勝までに課題の修正に全力を挙げる決意だ。

4強の壁破れず
「強くなる」決意
帯三条男子

○…男子の帯三条が昨大会と同しく、4強入りの壁を打ち破ることができな

【男子準々決勝・帯三条

道科学大高】敗れて悔しい表情を見せる帯三条の選手



【女子準々決勝・江陵一恵庭南】スパイクを放つ江陵の①坂井和



【札幌】バレーボールの第69回全日本高校選手権大会(春高バレー)道代表決定戦(道バレーボール協会など主催)第3日は16日、札幌市の道立総合体育センター(北海きたえーる)で3回戦と準々決勝を行った。女子の江陵(道協会推薦)は3回戦で旭川明成、準々決勝で恵庭南にいずれもストレートで勝利して3年連続の準決勝進出を決めて4強入り。男子の帯三条(帯広1位)は3回戦で札幌西陵にストレート勝ちしたが準々決勝で道科学大高に敗れ、昨年と同じ8強だった。準決勝と決勝は26日、江別市の道立野幌総合運動公園総合体育館で行われ、江陵は準決勝で札幌大谷(道協会推薦)と対戦する。(有岡志信)